

機能分化・推進を視野に急性期入院医療について議論

中医協・総会（会長：森田朗・学習院大学法学部教授）は11月13日、2014年度診療報酬改定に向け、入院医療をテーマに議論を行った。



事務局は、急性期病床の機能を明確化し高度急性期及び一般急性期病床の機能強化を行う観点から、特定集中治療室（ICU）などの急性期を担う医療機関の評価について課題と論点を提示した。

「特定集中治療室管理料」については、医療資源投入量が高い ICU において患者の生命予後の改善や在院日数の短縮が見られるとの報告もあることから、より診療密度の高い診療体制を整備する ICU の評価を充実させることを提案した。その際の要件としては、特定集中治療に精通した医師の複数配置や病床面積、臨床工学技士の 24 時間体制などを挙げた。

また、「新生児特定集中治療室管理料 1・2」「総合周産期特定集中治療室管理料（新生児）」については、出生時体重 1,500 g 以上で先天奇形等を合併するなどした一部の患者に対し、算定可能日数を現行の 21 日から引き上げる案を示した。加えて、新生児の急性期医療を担う医療機関における機能分化を推進するため、超低出生体重児の受入をこれらの点数の要件として追加した上で、特に「新生児特定集中治療室管理料 2」の評価を引き上げることを提案した。

2012 年度診療報酬改定で新設した「小児特定集中治療室管理料」については、2012 年 7 月 1 日時点で届出医療機関が 1 施設にとどまることから、施設基準の緩和を提案した。現行では他院で「救命救急入院料」等を算定していた患者の受入件数が 20 件以上と定められているが、他院で「救急搬送診療料」を算定した患者やドクターヘリで広域搬送された患者の受入など、一定の実績を有する場合にも算定を認めるとした。

委員から特に大きな反論はなかったが、「特定集中治療室管理料」の要件案である臨床工学技士の 24 時間体制について、重要性は認めるものの「時期尚早」「段階的にやっていくべき」といった慎重な意見も見られた。また、新生児の急性期医療に関して、総合周産期・地域周産期の機能の整理や人員配置に関する見直しも同時に行うことを求める意見などが出された。

■総合入院体制加算の 2 分化案 より充実した救急体制を評価

急性期医療を担う医療機関の評価として、「総合入院体制加算」に関する議論も行った。事務局は現状の課題として、総合的かつ専門的な急性期医療を 24 時間提供できる体制等の評価である「総合入院体制加算」の算定医療機関の中でも、手術や分娩件数など具体的な診療実績に差があることを指摘。救命救急医療（第 3 次救急医療）として 24 時間体制の救急を行い、精神病棟など幅広い診療科の病床を有するとともに、人工心肺を用いた手術・悪性腫瘍手術などに係る一定の実績を全て有する医療機関に対し、より充実した評価を行

うことを提案した。また、その際には、急性期医療充実の観点から亜急性期入院医療管理料及び療養病棟入院基本料等の届出医療機関は不可にするとした。

現状これらの要件を満たす医療機関数について問われると、事務局は「特定機能病院を除いて10カ所強を想定している」と説明。厳格な要件案に対し、「超高度急性期病院」を設ける意義を問う声や、地方において初期～第3次までの救急医療を担っている医療機関への影響を懸念する声などが挙がった。また、中川俊男委員（日本医師会副会長）は「地域医療ビジョンが診療報酬の後追いをするようになってはいけない。医政局の議論と整合性を取りながら進めてほしい」と述べた。

今回の意見を基に、今後さらに議論を深めていく。

今回は11月15日に開催する予定。

■DPC 高額薬剤に8成分を追加

同日、医薬品の薬価収載について薬価算定組織から報告が行われ、「スチバーガ錠 40mg」〔一般名：レゴラフェニブ水和物〕など8成分をDPCの高額薬剤に追加することが了承された。これら高額薬剤を使用した患者のうち、指定された診断群分類に該当する場合はDPC対象外となり、高額薬剤だけでなく他の治療費も出来高算定となる。

DPCの高額薬剤追加が了承された医薬品（適用は官報告示日からとなります）

〔DPC対象外となる診断群分類は割愛しております。
なお、詳細につきましては、官報告示後、弊社ホームページ内でご案内いたします。〕

●2013年10月18日、10月28日に公知申請が受理された医薬品、2013年8月20日、9月13日、9月20日に新たに効能追加される医薬品及び2013年11月19日に薬価収載を予定している医薬品

銘柄名	成分名	会社名	効能・効果
スチバーガ錠40mg	レゴラフェニブ水和物	バイエル薬品	がん化学療法後に増悪した消化管間質腫瘍
シナジス筋注用50mg シナジス筋注用100mg シナジス筋注用50mg シナジス筋注用100mg	バリビズマブ(遺伝子組換え)	アッヴィ	免疫不全 ダウン症候群
ルセンティス硝子体内注射液 2.3mg/0.23mL	ラニビズマブ(遺伝子組換え)	ノバルティス ファーマ	網膜静脈閉塞症に伴う黄斑浮腫 病的近視における脈絡膜新生血管
注射用レザフィリン100mg	タラボルフィンナトリウム	Meiji Seika ファルマ	原発性悪性脳腫瘍(腫瘍摘出手術を施行する場合に限る)
アレディア点滴静注用15mg アレディア点滴静注用30mg	パミドロン酸ナトリウム水和物	ノバルティス ファーマ	骨形成不全症
ピンダケルカプセル20mg	タファミジスメグルミン	ファイザー	トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチーの末梢神経障害の進行抑制
ソブリアードカプセル100mg	シメプレビルナトリウム	ヤンセンファーマ	セログループ1(ジェノタイプI(1a)又はII(1b))のC型慢性肝炎における次のいずれかのウイルス血症の改善 (1)血中HCV RNA量が高値の未治療患者 (2)インターフェロンを含む治療法で無効又は再燃となった患者
ダットスキャン静注	イオフルパン(¹²³ I)	日本メジフィジックス	以下の患者の診断におけるドパミントランスポーターシンチグラフィ ・パーキンソン症候群 ・レビー小体型認知症

※中医協の資料を基に作成

■23品目を11月中旬に新規薬価収載

加えて、医薬品23品目を11月19日に薬価収載することが了承された。このうち、「アゾルガ配合懸濁性点眼液」(一般名: ブリンゾラミド/チモロールマレイン酸塩)を14日ルーの処方日数制限から外すことも了承された。

また、「オブリーン錠120mg」(一般名: セチリスタット)は効果・効能等について委員から疑義が相次いだため、次回以降の会合で再審議を行うこととなった。今回の薬価収載に間に合うかどうかは不明。

薬価収載一覧表 (2013年11月19日 収載予定)

銘柄名	規格単位	会社名	成分名	算定薬価	薬効分類	新薬収載希望者による市場規模予測	最初に承認された国
ピンダケルカプセル20mg	20mg1カプセル	ファイザー	タファミジスメグルミン	58,064.90円	内129 其他の末梢神経系用薬(トランスサイレチン型家族性アミロイドポリニューロパチーの末梢神経障害の進行抑制用薬)	ピーク時(7年度): 130人、28億円	欧州
ソブリアードカプセル100mg	100mg1カプセル	ヤンセンファーマ	シメプレビルナトリウム	13,134.60円	内625 抗ウイルス剤(セログループI(ジェノタイプI (1a)又はII (1b))のC型慢性肝炎における血中HCV RNA量が高値の未治療患者もしくはインターフェロンを含む治療法で無効又は再燃となった患者のウイルス血症)	ピーク時(2年度): 1.6万人、190億円	日本
アブストラル舌下錠100μg アブストラル舌下錠200μg アブストラル舌下錠400μg	100μg1錠 200μg1錠 400μg1錠	協和発酵キリン	フェンタニルクエン酸塩	573.60円 800.40円 1,116.80円	内821 合成麻薬(強オピオイド鎮痛剤を定時投与中のがん患者における突出痛の鎮痛用薬)	ピーク時(4年度): 2.6万人、37億円	スウェーデン
ゼプリオン水懸筋注25mgシリンジ ゼプリオン水懸筋注50mgシリンジ ゼプリオン水懸筋注75mgシリンジ ゼプリオン水懸筋注100mgシリンジ ゼプリオン水懸筋注150mgシリンジ	25mg1キット 50mg1キット 75mg1キット 100mg1キット 150mg1キット	ヤンセンファーマ	バリベリドンバルミチン酸エステル	18,712円 29,996円 39,531円 48,083円 63,368円	注117 精神神経用剤(統合失調症用薬)	ピーク時(10年度): 5.6万人、320億円	米国
ネスブ注射液5μgブラスリンジ	5μg0.5mL1筒	協和発酵キリン	ダルベポエチンアルファ(遺伝子組換え)	1,548円	注399 他に分類されない代謝性医薬品(腎性貧血用薬)	ピーク時(5年度): 7,400人、5.9億円	オーストラリア
ユニタルク胸膜腔内注入用懸濁剤4g	4g1瓶	ノーベルファーマ	減菌調整タルク	7,112円	注429 其他の腫瘍用薬(悪性胸水の再貯留抑制用薬)	ピーク時(10年度): 2.0万人、1.4億円	日本
ダツスキャン静注	167MBq1筒	日本メジフィジックス	イオフルバン(¹²³ I)	56,162円	注430 放射性医薬品(パーキンソン症候群又はレビー小体型認知症の診断におけるドパミントランスポーターシンテグラフィー用薬)	ピーク時(10年度): 1.0万人、5.8億円	日本
ハイゼントラ20%皮下注1g/5mL ハイゼントラ20%皮下注2g/10mL ハイゼントラ20%皮下注4g/20mL	1g5mL1瓶 2g10mL1瓶 4g20mL1瓶	CSLベーリング	pH4処理酸性人免疫グロブリン(皮下注射)	9,488円 17,907円 33,796円	注634 血液製剤類(無又は低ガンマグロブリン血症用薬)	ピーク時(10年度): 200人、5.6億円	米国
アレジオン点眼液0.05%	0.05%1mL	参天製薬	エピナスチン塩酸塩	385.80円	外131 眼科用剤(アレルギー性結膜炎用薬)	ピーク時(10年度): 360万人、59億円	欧州
アゾルガ配合懸濁性点眼液	1mL	日本アルコン	ブリンゾラミド/チモロールマレイン酸塩	438.20円	外131 眼科用剤(他の緑内障治療薬が効果不十分な場合における緑内障又は高眼圧症用薬)	ピーク時(10年度): 12万人、61億円	欧州
ウルティブ吸入用カプセル	1カプセル	ノバルティスファーマ	インダカテロールマレイン酸塩/グリコピロニウム臭化物	271.00円	外225 気管支拡張剤(慢性閉塞性肺疾患(慢性気管支炎、肺気腫)の気道閉塞性障害に基づく諸症状の緩解(長時間作用性吸入抗コリン剤及び長時間作用性吸入β ₂ 刺激剤の併用が必要な場合)用薬)	ピーク時(10年度): 30万人、180億円	欧州
フルティフォーム50エアゾール56吸入用 フルティフォーム125エアゾール56吸入用	56吸入1瓶 56吸入1瓶	杏林製薬	フルチカゾンプロピオン酸エステル/ホルモテロール fumarate水和物	2,735.20円 3,193.10円	外229 其他の呼吸器官用薬(気管支喘息(吸入ステロイド剤及び長時間作用型吸入β ₂ 刺激剤の併用が必要な場合)用薬)	ピーク時(9年度): 70万人、160億円	キプロス
レルベア100エリプタ14吸入用 レルベア200エリプタ14吸入用	14吸入1キット 14吸入1キット	グラクソ・スミスクライン	ビランテロールトリフェニル酢酸塩/フルチカゾンフランカルボン酸エステル	2,816.80円 3,143.90円	外229 其他の呼吸器官用薬(気管支喘息(吸入ステロイド剤及び長時間作用型吸入β ₂ 刺激剤の併用が必要な場合)用薬)	ピーク時(10年度): 130万人、240億円	米国

再審議を行う医薬品

銘柄名	規格単位	会社名	成分名	算定薬価	薬効分類	新薬収載希望者による市場規模予測	最初に承認された国
オブリーン錠120mg	120mg1錠	武田薬品工業	セチリスタット	47.10円	内399 他に分類されない代謝性医薬品(肥満症用薬)	ピーク時(10年度): 28万人、140億円	日本

※中医協の資料を基に作成